



第六十七回通常総代会

協同の力でいのち輝く社会をつくる
でかける・つながる・安心を結ぶ

茨木専務理事報告(要旨)

今年は、新型コロナウイルス感染症予防対策のために一堂に会する事が困難となり、六月二十日(土)ボルファートとやまにて、定数二〇八名のところ、総代二一名、書面議決書一九五名での開催成立となりました。



二〇一九年度は、昨年に続き協立病院が経常剰余の予算を達成し、介護事業も増収増益で黒字を達成しました。また、支部と事業所による銭湯、競輪場、遊技場等での健康相談会の開催が増え、地域の健康づくり、まちづくり活動への積極的な関わりも広がりました。

御挨拶

今年の三月末で、医療生協理事を退任致しました。一九九七年(日九)以降十二期二十三年にわたり、大変お世話になりました。



この間の在宅福祉総合センターを始めとした医療介護事業の総合的な展開や健康フェスティバルなど支部を単位にした組合員活動の前進は、組合員と職員との総力をあげたまさに「協同の力」によるものです。

今年末で退職となりますが、引き続き地域の組合員として医療生協運動に関わりたいと思っています。
前専務理事 石川 丈夫

討論のまとめ(要旨)

三名の総代発言と事前に寄せられた二一名のご意見、活動方針にしっかりと反映

二〇二〇年度は、コロナ禍での受療権を守り社会的孤立を生まない取り組みが求められ、新しい協同の形が問われています。

全体討論では、三名の発言がありました。抜粋して紹介いたします。

防護服づくりに取り組んで

水野 隆之(総代、萩浦支部)

新型コロナウイルス感染拡大の中、「防護服作り」をお願いされ、運営委員会で打ち合わせを行いました。

協同で頑張る、楽しい医療生協活動を

酒井 久雄(総代、和合ローズ支部)

全国のニュースでもあったように、医療、介護従事者の子どもたちが偏見、差別を受けるような事態があり、医療生協の職員さんの子どもたちも例外でなかつたと思います。

「あいいうべ体操」普及の取り組み

林 佳子(総代、やくし支部)

東ブロックでは「虹のキッズチャレンジ」と「あいいうべ体操」を広げようと小学校や保育園への訪問行動を各支部行いました。

個人表彰

Table listing individual awards with names and counts.

班表彰

Table listing class awards with names and counts.

第67回通常総代会 班・組合員表彰

Large table listing all award recipients and counts for the 67th General Meeting.

第67回 通常総代会 決定

2019年度 活動のまとめ

2020年6月20日(土)

はじめに

社会保障給付の削減と公的病院の再編統合の動きが進む中、「全世代型社会保障」の名のもとに全世代で負担増が強いられようとしています。また、法の秩序と民主主義をないがしろにされ、基本的人権を制限する「緊急事態条項」の創設や改憲発議も危惧されます。さらに、新型コロナウイルスの感染拡大は、「医療介護崩壊」の危機に直面する事態となり、日常的な医療介護体制と保健行政の厳しい実態が明らかになりました。

厳しい情勢のなかでも、私たちは、医療介護事業から、健康づくり・まちづくり、平和運動まで幅広く医療福祉生協の総合力と協同の力で事業と運動を進めてきました。

2019年度 富山医療生協のあゆみ

Table with 2 columns: 月 (Month) and 内容 (Content). Lists activities from April to March, including WHO events, regional meetings, and health check-ups.

2019年度のスローガン 医療生協の総合力と連携を強化し、いのちとくらしを支える事業と運動をつくりあげよう!

1 いのちとくらしを支える事業基盤づくりと持続可能な経営をめざす課題。

- ①事業の質の向上と連携を強化し、住民本位の「医療生協の地域包括ケア」めざす取り組み
②経営改善と持続可能な経営基盤強化の取組み
③事業所と支部・組合員の協同の取り組み

- ・事業継続のために、人材の確保と育成も喫緊の課題となっています。
・協立病院のオーリーブの会は、3周年を迎え、17人の会員が感染予防学習や病棟シート交換、環境整備を行っています。
・事業所での新型コロナウイルス感染予防の対策を強化するとともに、組合員からも感染予防具の作成協力を得るなど協同で感染予防に取り組みました。

2 支部や班で身近なネットワークづくり、健康で安心してくらするまちづくりの課題

- ①健康づくりや安心のまちづくりへの貢献
i)健康づくり
・キッズチャレンジャーは、小学校や保育園28ヶ所(前年比+10)に広がり1,278人が修了しました。
・「すこしおカルタ」や「吹き矢」の班会、「オーラルフレイル予防学習会」(県高齢者大会130人)など、楽しく持続的に健康づくりに取り組みました。

- ②誰もが活躍できる番づくりと仲間増やし
・なかまふやし~12の支部が目標を達成しましたが、例年以上に死亡や転居など退会が多く、全体では組合員数は減少となりました。
・日常的に組合員家族の活動参加とともに組合員引継ぎや本人加入の取組みが大切です。

3 医療福祉生協の理念やいのちの章典を 実践する人づくりの課題

- ①「いのちの章典」の学びと実践
・「いのちの章典」の学習は、入社4年目の初級制度教育のみに留まりました。
・通信教育受講は、経営の新コースもあり、昨年より45人受講が増えました。
②機関紙誌を活用し、全国の経験に学ぶ
③人材の確保と育成、定着



4 日本国憲法が生きる平和な社会、誰もが安心してくらする社会をめざす課題

- ①9条改憲に反対し憲法を生かす「3000万人署名」運動
・開始以来の到達(民医連集約)が16,409筆(組合員8,607筆/職員7,802筆)となりました。
②核兵器禁止条約発効をめざす運動
③権利としての社会保障制度の改善充実
④震災生活復興支援の継続。原発再稼働に反対しエネルギー政策の転換を求める運動



5 特別重点課題

- ①協立病院の基本構想(機能・建物・設備)確定にむけた取り組み
②介護・福祉分野(住宅、食事、送迎など)での新たな事業展開



2019年度の活動状況

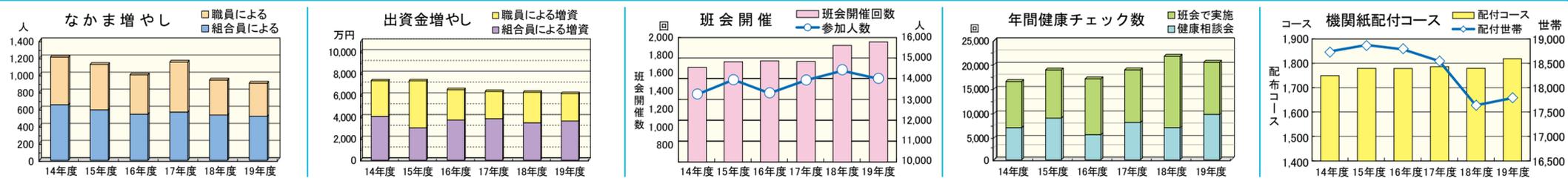


Table with 2 main sections: 'たすけっと' (Activities) and '組織&その他の課題到達(2019年度)' (Organizational & Other Issue Progress). Includes sub-tables for utilization and various course metrics.



第67回 通常総代会 決定

2020年度の  
活動のすすめ方

ス  
ロ  
ー  
ガ  
ン

# 協同の力で、いのち輝く社会を作る

でかける  
つながる  
安心を結ぶ

①富山医療生協の「総合力」と「連携」をさらに強化し、いのちとくらしを支える事業と運動を一層進めます。

②医療福祉生協の理念と「いのちの章典」を実践するひとづくりを進めます。

「でかける」  
目と気持ちを広く外に向け、

「つながる」  
総合力と連携で私と地域の困った課題を解決し、

「安心を結ぶ」  
安心のネットワークで住み慣れたまちでくらし続ける

新型コロナウイルス感染が世界的に拡大するかつてない困難の中で、感染防止に全力をつくすとともに、住民の受療権を守り社会的孤立を作らないなど、医療福祉生協らしい事業と運動が今こそ求められています。人と人とのつながりを基盤とする協同組合として、新しい協同のかたちを創造しながら、この難局を乗り越えていきましょう。

## 総代会後の主な組合員活動内容

- 8月 2-9:原水禁世界大会(オンライン)
- 10月 WHO世界と歩こうウォーキング  
水橋健康まつり(予定)  
富山診療所健康まつり(予定)  
28-29:日本母親大会(沖縄)  
ブロック健康教室(4会場)  
保健講座(西)
- 11月 1月の学校
- 2月 虹のバレンタイン行動
- 3月 6:組合員のつどい(予定)



## 1 いのちとくらしを支える事業基盤づくりと持続可能な経営をめざします

①住民本位の「医療生協の地域包括ケア」の実現をめざし、医療生協の「総合力」と「連携」を強化します。

- i) 医療介護、保健予防、福祉事業から地域活動まで、事業と運動を総合的に担う強みを発揮します
  - ・身近で何でも相談できる「かかりつけ医療機能」、医療介護が連携する「在宅療養支援」、保健予防から「健康づくり」までを重視して取り組みます。
  - ・医療介護からくらしの支援まで切れ目のないサービス(在宅医療をはじめ、中重度介護・認知症・在宅での看取り・生活支援のりハビリ・定期巡回随時対応型訪問介護、有料ホーム等)を追求します。

ii) 地域の公的病院や施設、組合員活動、民医連や協同組合間など多様な連携を更に強化します

- ・組合員の事業利用と運営参加を進め、医療介護の質の向上と地域への発信力を強化します。
- ・無料・低額診療事業など、経済的社会的に困難を抱えた人達への相談と支援を進めます。
- ・医療生協の事業所として、HPH(健康づくり・まちづくりの拠点)、SDH(健康の社会的決定要因への対応)を職員と組合員が協力して進めます。



②経営改善をすすめ、持続可能な事業基盤を強化します。

- i) 情勢変化と制度改定(診療報酬改定等)への速やかな対応をはかります
- ii) 経営管理強化に向け、事業所独立会計と部門別損益管理を導入し、全職員参加の経営活動を進めます
- iii) 魅力ある事業所と働きやすい職場づくりをめざします
- iv) 病院機能の整備  
今期中に、富山協立病院の改修・改築計画の確定をめざし、具体的な準備に着手します。

## 2 支部や班で身近なネットワークをつくり、健康で安心してくらしらせるまちづくりを進めます

医療生協があって良かった。医療生協に入って良かった。

①地域まるごと健康づくり

- ・支部やブロック、事業所などと連携した健康寿命延伸や介護力アップに役立つ健康づくりを進めます。(健康チェック、健康チャレンジ7月開始、健診)
- ・医療生協の健康づくり運動を地域に広がります。(全支部でのまちかど健康チェック、あいうべ体操、健康&キッズチャレンジ、すこしおレシビ&カルタ、オーラルフレイル等)
- ・支部や班の受診率など新たな目標をもって取り組みます。班健診は新型コロナウイルス感染予防に留意して計画的に取り組み、自宅でする大腸がん検診を全支部で取り組みます。
- ・24時間蓄尿塩分調査をはじめ、健康づくりの成果を明らかにする活動に取り組みます。
- ・健康づくりの担い手(健康チェックサポーター、支部の健康づくり係)を増やし活躍の場を広げます。



②支え合いのまちづくり

- ・組合員や多世代にわたる住民同士の交流の場として「1支部1居場所づくり」を全支部で進めます。また、居場所が地域の相談窓口にもなるなど、地域に見える活動を進めます。
- ・感染予防と経済活動自粛のなかで健康格差や生活苦の拡大が危惧されます。つながりマップや居場所、相談活動や懇談会等で、地域や組合員の困った課題を解決する「ちから」を培います。
- ・購買生協や地域包括支援センター、自治体等と協力しながらまちづくりを進めます。
- ・地域の皆さんとともに子育て支援(こども食堂など)など多世代の繋がりを支援します。

\*「たすけっとクラブ」を支え合いやまちづくりの中心に据え、支部の担い手づくりや活動の強化とともにすすめます。介護事業所や購買生協との協力体制を強めます。組合員だけでなく、住民や地域コミュニティ(社会)にも広く知らせながら、生協の社会的役割を発揮します。

③くらし安心のネットワークづくり

- ・互いに顔の見える身近な範囲での交流を広げます。基本的な人権と個人の尊厳、多様性が尊重される社会をめざし、ゆるやかな繋がりの協同のある社会をめざします。
- ・組合員の個性や得意分野が活かせる機会と場所を積極的に作ります。一人一役を担いみんなで活動を推進しましょう。
- ・ブロックや専門委員会等を通じて、中学校区など日常生活圏域での支部活動を支援します。
- ・健康でくらしに役立つ生協や事業所を実感できるように、支部や班、組織部、事業所の役割を明確にしながら協同して取り組みます。
- ・事業と運動を支えるにふさわしい組織目標を掲げて取り組みます。



課題	実績	目標	前年
なかまふやし	902人	1,300人	942人
出資金ふやし/出資実人数	6,154万円/2,650人	15,000万円/5,000人	6,286万円/3,485人
班会	1,963回	2,000回	1,921回

## 3 医療福祉生協の理念と「いのちの章典」を実践する人づくり、担い手づくりを進めます

①「いのちの章典」の実践

憲法のもとに人権が尊重される社会と社会保障の充実をめざす「いのちの章典」の学習と実践を職員と組合員がともに進めます。今年は富山診療所創立70周年の年であり、先達の経験と歴史を学ぶとともに、事業所と地域の活動交流を進めます。

②事業と運動の担い手づくり

医療介護従事者の確保と育成、生協運動を進める地域の担い手づくりを重視します。組合員と共に魅力ある職場づくりを進めます。奨学生との交流を深め、医療生協や民医連への共感を広げます。

③機関紙誌の普及と活用

「ComCom」や「虹のネットワーク」、通信教育、「虹のまち」などを事業所や地域の

活動に活かす教材として職員・組合員で積極的に普及活用します。

④医療福祉生協の「2030ビジョン」

今後のくらしや社会の在り方を含めて、「誰もが健康で居心地よくくらしらせるまちづくり」を学び共有します。



## 4 日本国憲法が生きる平和な社会、持続可能な社会の実現をめざします。

①平和憲法

憲法9条を変えることを許さず、守り生かす運動を広げます。

②核兵器廃絶

核兵器禁止条約と核兵器廃絶、脱原発と再生可能エネルギー、平和な社会の実現をめざす運動を進めます。ヒバクシャ国際署名は、秋の国連総会をゴールに取り組みます。

③社会保障の充実

権利としての社会保障を学び広め、制度の改善充実に取り組みます。

④原発依存からの脱却

生活復興支援の継続と共に、原発再稼働に反対し再生可能エネルギーへの政策転換を求めます。

⑤緊急時の事業継続への備え

大規模災害への対応を支部や班でも学び広げ、事業所の事業継続計画づくりをすすめます。予見される災害に対して組合員の安全確保(避難経路や避難場所)の学習や行政要望に取り組みます。

⑥SDGs(持続可能な開発目標)

協同組合として、SDGs「誰ひとり取り残さない・取り残されない持続可能な社会」の実現にむけて、貧困、経済、環境、平和・人権、協働の課題に取り組みます。とりわけ、地球規模での危機的な気候変動にもエコチャレンジやフードドライブなど具体的な課題を掲げ取り組みます。



# 貸借対照表

2020年3月31日現在 (単位:円)

資産の部	期末残高	負債及び資本の部	期末残高
<b>I. 流動資産</b>	<b>1,246,638,103</b>	<b>III. 流動負債</b>	<b>419,918,899</b>
現金・預金	601,472,071	短期借入金	80,000,000
医療未収金	560,382,260	長期借入1年以内償還	44,642,000
貸倒引当金△	3,818,000	短期リース債務	3,088,956
棚卸資産	14,060,600	買掛金	83,702,978
仮払金	420,013	未払費用	0
未収金	28,862,054	預り金	20,059,773
前払費用	16,363,385	出資預り金	4,378,612
立替金	492,962	賞与引当金	98,581,080
繰延税金資産	28,402,758	未払消費税	3,631,100
仮払消費税	0	未払法人税等	55,431,100
<b>II. 固定資産</b>	<b>2,133,671,037</b>	未払い金	26,403,300
(1)有形固定資産	1,522,656,194	<b>IV. 固定負債</b>	<b>1,331,876,767</b>
1.建物	2,057,820,619	長期借入金	49,115,000
減価償却累計額△	1,325,212,185	組合債	0
2.建物付属設備	1,655,019,453	長期預り金	1,560,000
減価償却累計額△	1,524,409,025	退職給付引当金	1,270,607,120
3.建物造作	0	役員退職慰労引当金	4,159,322
減価償却累計額△	0	リース負債	6,435,325
4.構築物	198,580,777	<b>負債合計</b>	<b>1,751,795,666</b>
減価償却累計額△	180,390,035	<b>V. 出資金</b>	<b>974,486,000</b>
5.医療機械	846,653,953	組合員出資金	974,486,000
減価償却累計額△	785,403,879	<b>VI. 剰余金</b>	<b>654,027,474</b>
6.器具備品	306,985,915	(1)法定積立金	175,590,000
減価償却累計額△	287,220,279	法定準備金	175,590,000
7.リース資産	151,205,760	(2)医療福祉等積立金	392,000,000
減価償却累計額△	142,148,612	医療福祉等積立金	392,000,000
8.土地	551,173,732	(3)任意積立金	37,000,000
9.建設仮勘定	0	別途積立金	0
(2)無形固定資産	29,305,734	役員退職慰労積立金	0
借地権	9,710,428	生協会館建設準備金	37,000,000
水道加入権	0	(4)当期末処分剰余金	49,437,474
水利権	95,293	前期繰越剰余金	1,440,570
パソコンソフト	19,500,013	当期剰余金	47,996,904
(3)その他固定資産	581,709,109	<b>資本合計</b>	<b>1,628,513,474</b>
関係団体出資金	6,615,000	<b>負債及び資本合計</b>	<b>3,380,309,140</b>
敷金	11,140,731		
差入保証金	37,000		
奨学金	20,720,000		
保険積立金	212,887,098		
長期前払消費税	4,117,807		
長期繰延税金資産	326,191,473		
<b>資産合計</b>	<b>3,380,309,140</b>		

## 監査報告書

私たち監事は、2019年4月1日から2020年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

### 1. 監査の方法及びその内容

各監事は、他の監事と意思疎通・情報の交換を図るほか、監査方針等に従い、理事・職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査環境の整備に努めました。理事会その他重要な会議に出席し、日常監査を継続しました。これらの結果を踏まえ、上半期監査において医療未収金や奨学金の確認・管理体制の進行状況を点検したところ、その後改善が進みました。大型修繕や設備更新などの全体像の整理・課題の把握などにも着手し、病院機能見直し等の課題と合わせ、進行状況を見守ることとしました。事業所等の新型コロナ対応についても報告を受けました。大変な困難な中での職員等の奮闘により、医療・福祉事業を守り抜いている姿に、心からの敬意を表します。前期に引き続き、監事会は3か月毎に開催し、前期から継続する課題の検討と改善等の実現に向け協議しました。

このほか、重要な裁決書類等を閲覧し、本部等において業務及び財産の状況を調査いたしました。このような方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書及びその附属明細書について検討いたしました。さらに、会計帳簿並びにこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る決算関係書類(貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案)及びその附属明細書について検討いたしました。

### 2. 監査の結果

#### (1) 事業報告書等の監査結果

- ① 事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、組合の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### (2) 決算関係書類(剰余金処分案を除く)及び附属明細書の監査結果

決算関係書類(剰余金処分案を除く)及び附属明細書は、組合の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

#### (3) 剰余金処分案の監査結果

剰余金処分案は法令及び定款に適合し、かつ、組合財産の状況その他の事情に照らして指摘すべき事項は認められません。

### 3. 監事所見

日常監査の継続的な体制整備により、よりリアルに把握され改善が進んでいます。未だ途上にある課題も残っていますが、新型コロナウイルス対応は、医療・福祉事業に新たな課題を突き付けています。病院機能見直し等の課題も合わせ、一層の取り組みを要望します。

2020年5月25日 富山医療生活協同組合 監事 藤田 康雄 中田 幸子 上田 由美子

## 2019年度決算報告

### 《損益計算書》

自2019年4月1日～  
至2020年3月31日 (単位:円)

<b>《事業収入》</b>	<b>3,587,190,258</b>
医療収入	2,655,821,253
外来収入	1,036,665,185
入院収入	1,449,778,039
訪問看護	58,373,892
健診収入	113,314,559
無低診生協負担△	925,156
保険査定等△	1,385,266
介護収入	<b>920,008,958</b>
訪問看護	87,346,710
通所介護・リハビリ	435,860,008
訪問介護	88,521,446
訪問リハビリ	12,283,952
看護小規模多機能	83,705,516
居宅支援	131,147,283
療養指導他	28,642,112
地域包括支援センター	28,327,169
有料老人ホーム	24,646,968
保険査定等△	472,206
福祉収入	<b>11,360,047</b>
保育補助金	3,958,090
保育料	3,984,142
その他	3,417,815
福祉付帯事業	0
<b>《事業費用》</b>	<b>3,463,788,008</b>
医療材料費	<b>291,562,832</b>
(医薬品費)	132,849,575
治療材料費	149,268,160
給食材料費	9,445,097
一般管理費	<b>3,172,225,176</b>
人件費	2,454,931,765
委託費	249,728,283
物件費	320,853,786
リース料	49,074,822
減価償却費	97,636,520
<b>《事業剰余金》</b>	<b>123,402,250</b>
<b>【事業外収入】</b>	<b>49,567,458</b>
受取利息他	52,832
補助金収入	0
貸倒引当金戻入	3,990,000
雑収入	45,524,626
<b>【事業外費用】</b>	<b>83,120,667</b>
支払利息	877,862
組合債利息	0
雑損消費税	75,863,347
長期前払消費税償却額	1,955,044
貸倒引当金繰入	3,818,000
雑損失	606,414
<b>《経常剰余金》</b>	<b>89,849,041</b>
<b>【特別利益】</b>	<b>14,220,887</b>
補助金収入	2,800,000
その他	11,420,887
<b>【特別損失】</b>	<b>641,924</b>
固定資産除却損	395,644
貸倒損失	246,280
その他	0
<b>《税引前剰余金》</b>	<b>103,428,004</b>
<b>【法人税等】</b>	<b>55,431,100</b>
<b>【法人税等調整額】</b>	<b>0</b>
<b>《当期剰余金》</b>	<b>47,996,904</b>
<b>【前期繰越剰余金】</b>	<b>1,440,570</b>
<b>《当期末処分剰余金》</b>	<b>49,437,474</b>

### 《剰余金処分》 (単位:円)

I. 当期末処分剰余金	49,437,474
II. 当期剰余金処分額	
1. 法定準備金	46,960,000
2. 医療福祉等事業積立金	0
合計	46,960,000
III. 次期繰越剰余金	2,477,474

注記 1. 次期繰越剰余金は、教育事業等繰越金です。  
2. 法定準備金は赤字になった時に備えるものであり、教育事業等繰越金は教育事業の費用にあてられるものです。生協法及び定款では、出資総額の2分の1に相当する額に達するまで、毎事業年度の剰余金の10分の1以上を法定準備金として積み立て、20分の1以上を教育事業等繰越金として繰り越さなければならないことを定めています。

### 《2020年度 予算》

自2020年4月1日  
至2021年3月31日 (単位:千円)

<b>I. 事業収入</b>	<b>3,624,319</b>
医療事業収入	2,663,341
介護事業収入	949,978
福祉事業収入	11,000
<b>II. 事業費用</b>	<b>3,468,250</b>
医療材料費	291,250
一般管理費	3,177,000
事業剰余金	156,069
<b>III. 事業外収入</b>	<b>32,160</b>
<b>IV. 事業外費用</b>	<b>82,200</b>
経常剰余金	106,029
V. 特別利益	0
VI. 特別損失	2,000
税引前剰余金	104,029
法人税等△	56,000
法人税等調整額	0
当期剰余金	48,029

\*役員報酬は、総額41,600千円を限度として人件費に計上しています。

### 2020年カンパ物資販売のご案内

例年通り、カンパ物資販売を8月末まで取り扱っています。たくさんのご協力をお願いします。

※「平和な未来」をテーマにかわいいイラストが完成しました。※



このイラストのクリアファイル ¥100

トートバッグ ¥500



- ①島原手延べそうめん(20束入) ¥2,000 **数量限定**
- ②南部せんべい(8種入) ¥550
- ③しっとり梅酢こんぶ ¥550
- ④ひじきごはんふりかけ ¥500
- ⑤黒とろろこんぶ ¥500
- ⑥白とろろこんぶ ¥500
- ⑦野菜たっぷりたまごスープ(15食入) ¥1,400
- ⑧沖縄 炊き込みご飯の素 ¥400
- ⑨勝つ!めんべい(2枚×8袋) ¥480

申し込み・お問い合わせ 組織部 ☎076-441-8351

### テレビ電話での面会好評

富山協立病院では新型コロナウイルス感染症防止対策として、二月下旬より面会制限を開始し、四月中旬からは全面面会禁止とさせていただきます。入院患者様ならびにご家族様にはご不便をおかけしております。

このような中、当院では、患者様とご家族様が安全に面会できるよう四月末よりタブレット端末を用いたテレビ電話での面会を開始しました。ご家族様には病院へお越しいただき、タブレット端末を通して患者様と久しぶりの会話を楽しんでいただいております。好評を得ています。



離れていても...今できること

予約制での運用のため時間制限はありますが、テレビ電話にて患者様・ご家族様との会話を楽しんでいただければと思います。

直接会えない寂しさはありますが、面会禁止が解除されるまでの間、患者様とご家族様の楽しみの一つになれば幸いです。

事務長室 華蔵閣潤一

### 食中毒に注意!!

気温や湿度が高くなり、食中毒が気になる季節です。この時期は食中毒の原因となる細菌の増殖が活発になるため、飲食店だけでなく家庭でも食中毒の予防が大切です。コロナ禍のもと、「テイクアウト」利用も増えてきていると思います。テイクアウト商品は出来上がってから食べるまでの時間が長いため、作る時からの注意が必要です。販売されている環境が適切か気をつけたり、持ち帰りに保冷剤やクーラーバッグを利用するなどの工夫をしましょう。

家庭での調理の予防のポイントをおさえて、おいしいものを安全に、食べましょう! 栄養科 浅井 雅子

**つけない**

- 手洗い・消毒
- 器具を使い分ける
- 清潔な調理器具を使う

**ふやさない**

- 低温で保存する  
冷蔵=10℃以下  
冷凍=-15℃以下

**やっつける**

- 中心部までしっかり加熱  
75℃以上で1分以上

### コロナウイルスに負けないぞ! その2 マスク熱中症にご用心!

「新しい生活様式」の中でも予防の基本 ①身体的距離の確保 ②手洗いと3密を避けることとともにマスクの着用も引き続き求められています。しかし、例年気温が上がり熱中症も増えており、夏にマスクという過去にあまり経験がない夏をむかえます。マスクによる熱中症のリスクを知り、予防のポイントを押さえ、十分に注意して夏を過ごしましょう!

#### マスクによる熱中症とは?

- 呼吸をして熱い息を出し、新鮮な空気を吸って身体を冷やす仕組みですがマスクをしていると、吐いた熱い息をそのまま吸うため、心拍数や呼吸数、体温が上昇し身体に負担がかかります。
- マスクで口の中の湿度が保たれ、のどの渇きを感じにくく、水分補給の機会を逃し、気づかないうちに脱水症状が進んでいる危険性があります。

#### 対策として

- いつもよりこまめに水分補給をしましょう。
- 人がいない場所や人と十分な距離が確保できる場合は、マスクをはずしてみましよう。
- 換気をしながら、温度設定をこまめに調節し適宜冷房を使いましょう。
- 通気性が良かったり、当てるだけで冷たく感じる「夏用マスク」を利用してみましょう。

※「布マスク」同様、ウイルスのフィルター効果は低くても飛沫を防ぐ効果はあります。

### 3とる作戦を心がけてみよう

- ① 人との距離をとる
- ② (可能な時は)マスクを取る
- ③ こまめに水分を摂る

#### 無料法律相談のご案内

**西山貞義弁護士**  
(富山中央法律事務所)  
時間は午後2時~4時

- 7月17日(金)
- 8月20日(木)
- 9月17日(木)

予約してください

場所 富山協立病院地域連携室  
◎お申込・地域連携室  
☎076-444-5708

#### お知らせ

今年度は「平和納涼まつり」および、夏休み企画の「親子ほけん学校」「いのちの探検隊」を中止とさせていただきます。ご了承くださいませよう。お願いいたします。

【問題】カギを解き二重枠の文字を並べてできる言葉を答えましょう。

★たてのカギ★

- ① 実りの、食欲の
- ② ワイ、ポロ
- ③ 彼とは、が合う
- ④ の不養生
- ⑥ 生計、日常生活
- ⑧ 始めること
- ⑨ 極めて細かいこと
- ⑪ 通風。夏服選びでは
- 性を重視
- ⑬ カツレツの略
- ⑮ 言、議

★よこのカギ★

- ① 悪事から、を洗う
- ③ 廻り道をする
- ⑤ 客を応接する部屋

#### 【応募方法】

パズルの解答、住所・氏名・年齢と、虹のまちの紙面や医療生協へのご意見ご要望などがありましたら併せて明記の上ハガキ、又は富山医療生協ホームページ(二面右上に記載)の「お問い合わせ」メールにて応募下さい。

尚、虹のまちに掲載させて頂く事がありますのでご了承ください。

【あて先】  
〒931-1850 富山市豊田町一ー八 富山医療生協「虹のまち」パズル係

【賞品】  
正解者の中から十名の方に五百円分の図書カードを贈呈

【しめきり】  
七月末日の消印有効

転居先を必ず連絡して下さい。  
住所・電話番号の変更や家族の変更がありましたら、生協本部まで連絡下さい。

※賞品の発送は月末になります。

1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12
13	14	15	16

- ⑦ 蛙の、に水
- ⑧ 私だけ、の外
- ⑩ 失望
- ⑫ 50の、を越す
- ⑭ の正面だ、れ
- ⑯ 聞くは、の恥

